

栃木県立栃木高等学校 野球部の活動方針及び年間活動計画等

目 標	○高校野球を通して、礼儀、責任等の高校生としての基本的な姿勢を身につけると共に、体力の向上、野球技術の向上を目指す。また、その中でフェアプレーの精神、友情、連帯等の考え方を身につける。 ○部活動だけでなく、勉学をはじめとした学校生活にもしっかりと取り組み、全ての物事に対して考えて努力する。	
活動方針	○自ら考えて行動できる人間となるよう、練習・試合中はもちろん、周りを見て行動できるような集団になる。また、チームのために行動できる人間となる。 ○部活動だけでなく、学校生活、家庭生活も含めて、成長できる機会であることを意識する。 ○短い練習時間の中で、個々が課題を意識して練習に取り組むことで、考えて物事に取り組むことを意識する。	
休養日	○原則として、毎週月曜日を休養日とする。 ○テスト期間等は適切に休養日を設ける。	
活動時間	○平日の活動時間は清掃終了の20分後からとする。 ○休日の活動時間は、練習試合がある場合には、8時～16時位まで実施する。（練習は3時間程度とする） ○12月～3月第1週目までの期間は練習試合禁止期間のため、土日は午前練習となることが多い。 ○定期考査初日の1週間前から定期考査最終日の前日までは原則として活動を行わない。ただし、当該期間に大会が実施されたり、大会が近い場合にはこの限りではなく、学校長の承認を得て活動を実施することもある。	
月	参加予定大会等	その他
4月	○8日（土）～ 第76回栃木県春季高等学校野球大会	
5月	○6日（土）、7日（日）春季市内大会	
6月		
7月	○7日（金）～第105回全国高等学校野球選手権栃木大会	
8月	○19日（土）20日（日）26日（土）交流戦	
9月	○9日（土）～第76回秋季栃木県高等学校野球大会	
10月	○7日（土）～1年生大会地区予選 ○28日（日）～秋季市内大会 ○1年生大会県大会	9日（月）3校対抗戦
11月	○秋季市内大会	5日（日）中学野球講習会
12月		栃木市学童野球交流会 栃木地区合同練習会
1月		
2月		
3月	○2日（土）～練習試合解禁	

栃木県立栃木高等学校 バスケットボール部の活動方針及び年間活動計画等		
目標	○部活動を通して心身を鍛え、充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養う。 ○学年を越えた交流の中で、望ましい人間関係の構築を図るとともに、学習意欲を向上させ、自己肯定感、責任感、連帯感を育成する。 ○自己の技術、体力及び知力を高めることに最善の努力を行うとともに、常に教養を深め人格を高めるよう心がける。さらに、仲間を愛し、お互いを尊重するとともに、他の模範となるよう心がける。	
活動方針	○文武両道を実践し、チーム目標達成及び自己実現を目指す。 ○生徒の健康管理に十分配慮し、適正な休養日を確保する。 ○ケガの予防や、熱中症対策等の安全管理を徹底し、安心安全に参加できる部活動運営を行う。	
休養日	○原則として、週1・2回の休養日を設ける。 ○長期休業中や定期考査期間は、適切に休養日を設ける。	
活動時間	○平日2時間、休日3時間とする。ただし、大会や練習試合の場合は、終日活動することがある。	
月	参加予定大会等	その他
4月		
5月	○県高校総体兼関東大会県予選 5日（金）6日（土）7日（日）13日（土）14日（日）	
6月	○全国高校総体県予選 10日（土）17日（土）18日（日）23日（金）24日（土）25日（日）	
7月		（校内合宿）
8月		（校外合宿）
9月	○U18リーグ戦（未定、7月～12月） （○3×3 U18 日本選手権県予選、未定）	
10月	○全国高校選手権県予選 28日（土）29日（日）	
11月	○全国高校選手権県予選 3日（金）4日（土）5日（日） ○南部支部リーグ戦（未定）	
12月		
1月	○県新人大会 13日（土）14日（日）19日（金）20日（土）21日（日）	ニューイヤーキャンプ （宇工） 日程等はこれから
2月		
3月	（○県高校強化大会 9日（土））	スプリングキャンプ （宇工） 日程等はこれから

栃木県立栃木高等学校 バレーボール部の活動方針及び年間活動計画等		
目標	○バレーボール部での活動を通じて、個人技術・体力・精神力の向上を図るとともに、自ら課題を克服できる態度を身につける。また、チームメイトを大切に、ボールを繋ぐことでチームメイトの心を繋ぐ、強固なチームワークを形成する。学習についても、部活動で養った力を活用し、自らの進路実現に向けて最大限努力する。3年間の部活動で、人としての成長を促し高度な社会性を身につけ、栃高の目指す真のリーダーとなることを目指す。	
活動方針	○学校生活や授業等に支障を来さないよう、短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。 ○生徒の観察及び健康管理に十分配慮し、適正な休養日を確保する。 ○生徒の競技力向上やチームワークの醸成、望ましい社会性の育成を目的とし、夏季休業中等の長期中業中に校外遠征を実施する。 ○怪我や熱中症の予防等、安全管理を徹底する。	
休養日	○原則として、週1回の休養日を設ける。 ○長期休業中や定期考査期間は適切に休養日を設ける。	
活動時間	○一日の活動時間は、平日2時間、休日3時間とする。ただし、大会や練習試合の場合は、終日活動することがある。	
月	参加予定大会等	その他
4月	○高体連南部支部大会 4/15,16	
5月	○栃木県総体 5/4,13,14	
6月	○全国総体県予選 6/11,17,18	
7月		
8月		
9月	○選手権大会一次予選9/17,18	
10月		
11月	○選手権大会最終予選11/3,11	
12月	○高体連南部支部新人大会 12/16,17	
1月	○栃木県高校新人バレーボール大会 1/28・2/3	
2月		
3月		

栃木県立栃木高等学校 サッカー部の活動方針及び年間活動計画等		
目標	○サッカー部での活動を通じて、個人の技術・体力・精神力の向上を図るとともに、自ら課題を克服できる能動的な姿勢を身につける。また、チームメイトを大切にし、お互いの力を引き出す能力を行動として発揮し、強固なチームワークを形成する。学習についても「文武一道」の精神に基づき、部活動で養った力を活用し、自らの進路実現に向けて最大限努力する。3年間の濃密な経験で、人間的な成長を促し高度な社会性を身につけ、真のリーダーを目指す。	
活動方針	○学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。 ○生徒の健康管理に十分配慮し、適正な休養日を確保する。 ○生徒の競技力向上やチームワークの醸成、望ましい社会性の育成を目的とし、夏季、春季に一度ずつ3泊4日程度の校外遠征合宿を実施する。 ○怪我や熱中症の予防等、安全管理を徹底する。	
休養日	○原則として、週1回の休養日を設ける。 ○長期休業中や定期考査期間は適切に休養日を設ける。	
活動時間	○一日の活動時間は、平日2時間、休日3時間とする。ただし、大会や練習試合の場合は、終日活動することがある。	
月	参加予定大会等	その他
4月	○栃木県総体 4/25, 29 ○県ユースリーグ2部 4/9, 16 ○県ユースリーグ3部 4/8, 16	
5月	○栃木県総体 5/3, 6, 10 ○県ユースリーグ2部 5/4, 14 ○県ユースリーグ3部 5/4, 14	
6月	○全国総体県予選 5/27, 6/3, 4, 7, 10, 13, 17 ○県ユースリーグ2部 6/11 ○県ユースリーグ3部	
7月	○県ユースリーグ2部 7/17, 24, 30 ○県ユースリーグ3部 7/16, 26	
8月	○県ユースリーグ2部 ○県ユースリーグ3部 * 8月以降の県ユースリーグ日程は後日決定	○静岡遠征 8月上旬
9月	○県ユースリーグ2部 ○県ユースリーグ3部	
10月	○全国高校サッカー選手権大会栃木大会 10/7, 9, 21, 28 ○県ユースリーグ2部 ○県ユースリーグ3部	
11月	○全国高校サッカー選手権大会栃木大会 11/3, 5, 11 ○県ユースリーグ2部 ○県ユースリーグ3部	
12月	○南部支部交流大会 ○栃木市蔵の町サッカーフェスティバル	
1月	○栃木県高校サッカー新人大会 1/13, 20, 27, 28	
2月	○栃木県高校サッカー新人大会 2/3, 10	
3月	○旧制中学4高対抗戦 3月上旬	○波崎遠征 3月下旬

栃木県立栃木高等学校 陸上競技部の活動方針及び年間活動計画等

目標	○部員一人一人が危機管理意識を持ち、環境整備、安全確認を行うことで事故や怪我のない安全安心な活動を行う。 ○各種大会での上位入賞、関東大会、全国大会への出場を目指す。 ○努力・忍耐・感謝の精神を基盤に活動を行い、心身を鍛え、望ましい人間関係を構築し、自主自立の姿勢を確立していく。 ○学業との両立を目指す。	
活動方針	○生徒の健康管理に配慮し、適正な休養日を確保する。 ○限られた時間の中で最大限の練習ができるよう、効率的な活動を行う。 ○競技力の向上と、よりよいチーム作りを目指して夏季・冬季休業中に県外合宿を行う。 ○投擲練習については、監督者不在の状況では絶対に行かせない。 ○熱中症対策や、雷雨時の行動など、生徒に向けて正しい知識を持たせるための講習などを行う。 ○大会日程と定期考査が重なった場合は定期考査を優先とする。ただし、関東大会以上の大会については、栃木県選手団の一員としての参加になるので大会を優先する。	
休養日	○シーズン期4月～10月、原則として月・木曜日を積極的休養日（アクティブレスト）とする。 ○オフシーズン期11月～3月、土、日どちらかを完全休養日とする。 ○大会参加などで休養が取れなかった場合、大会最終日の翌日を休養日とする。 ○お盆を含めた5日間と、年末年始の5日間は全体練習を行わない。	
活動時間	○平日2時間程度。19時までには完全下校とする。 ○休日は3時間程度。 ○定期考査1週間前から考査実施期間（最終日を除く）は原則として活動は行わない。ただし、大会が近い場合は校長の承認を得て活動を行う場合もある。	
月	参加予定大会等	その他
4月	○14日（金）～16日（日）栃木県陸上競技春季大会（宇都宮） ○22日（土）栃木陸上競技協会記録会①	
5月	○12日（木）～15日（日）栃木県高等学校総合体育大会陸上競技大会（宇都宮） ○27日（土）～ 28日（日）栃木県U18・U16陸上競技記録会（宇都宮）	
6月	○【15日（金）～19日（月）北関東高校陸上大会（山梨・小瀬）	
7月	○6月30日（金）～2日（日）栃木県陸上競技選手権大会（宇都宮） ○15日（土）～16日（日）国民体育大会陸上競技栃木県予選会（宇都宮）	
8月	○【2日（水）～6日（日）全国高校総体陸上競技大会（北海道） ○【18日（金）～20日（日）関東陸上競技選手権大会（神奈川・等々力）	○10日（木）～12日（土）丸沼高原合宿（群馬）
9月	○16日（土）～17日（日）栃木県高等学校陸上競技新人大会（宇都宮） ○30日（土）～10月1日（日）栃木県各支部対抗陸上競技新人大会（宇都宮）	
10月	○【21日（土）～22日（日）関東高校選抜新人陸上大会（埼玉・熊谷） ○28日（土）栃木県高等学校駅伝競走大会（佐野）	
11月	○ 3日（木）栃木県高等学校駅伝競走大会（佐野）	
12月	○【25日（月）～28日（木）日本陸連U-19強化研修合宿・関東ブロック合宿】	
1月		○7日（土）～8日（月）東海村合宿（茨城）
2月		
3月		

栃木県立栃木高等学校 ソフトテニス部の活動方針及び年間活動計画等		
目標	○それぞれの目標の中で自己ベストを目指し充実した高校生活を送る。	
活動方針	○生徒の技術・競技力の向上と生徒同士や生徒と教師等の望ましい人間関係の構築を目的として活動する。 ○生徒の健康管理・実情に十分配慮し、適正な休養日を確保する。	
休養日	○原則として、毎週日曜日を休養日とする。 ○大会参加等で日曜日の休養日が確保できなかった場合は、翌月曜日を休養日とする。 ○長期休業中も、学期中に準じた扱いとする。 ○8/12～8/17、12/29～1/3、3/29～4/3は、休養日とする。	
活動時間	○平日16時～18時 ○休業日9時～12時 ○定期考査初日の1週間前から定期考査実施期間（最終日は除く）は原則として活動を行わない。ただし、当該期間においても、大会等参加の場合は、校長の承認を得て活動を実施することもある。	
月	参加予定大会等	その他
4月	○8（土）ハイスクールジャパンカップ県予選 ○22（土）・23（日）29（土）県高校総体兼関東大会予選	
5月	○20（土）県高校選手権大会	
6月	○9（金）・10（土）・11（日）全国高校総体兼全日本高校予選	
7月		
8月		
9月	○23（日）下野杯	
10月		
11月	○11（土）・12（日）県高校新人大会	
12月	○18（月）県高校選抜大会	
1月		
2月	○3（土）県高校シングルス大会	
3月		

栃木県立栃木高等学校 卓球部の活動方針及び年間活動計画等

目標	○心身を鍛え、充実した学校生活を送ろうとする自発的・主体的な態度を身につける。 ○学年を越えた生徒間や師弟間の交流の中で、望ましい人間関係の構築を図るとともに、学習意欲を向上させ、自己肯定感、責任感、連帯感を身につける。 ○技術・競技力の向上を図るとともに、個性を伸長する。 ○部員一人一人が危機管理意識を持ち、安全に活動する集団になる。	
活動方針	○生徒の健康管理に配慮し、適正な休養日を確保する。 ○限られた時間の中で最大限の成果が出せるよう、効率的な活動を行う。 ○熱中症対策として、1時間毎に10分の休憩を取り、その際水分補給を徹底する。 ○学業との両立を徹底して行う。	
休養日	○原則として、日曜日を休養日とする。大会が入った場合、その翌日を休養日とする。 ○お盆を含めた7日間と、年末年始の6日間は全体練習を行わない。	
活動時間	○一日の活動時間は、平日2時間、休日3時間とする。ただし、大会や練習試合の場合は、終日活動することがある。	
月	参加予定大会等	その他
4月	○21・22日 関東大会県予選南部支部大会 ○29・30日 関東大会県予選（学校対抗・シグル）	
5月	○5日 関東大会県予選（ダブル） ○20・21日 全国大会県予選南部支部大会	
6月	○9・10・11日 全国大会県予選	
7月	○8日 国体県予選	
8月		
9月		
10月	○10日 全日本Jr.県予選	
11月	○2・3・10・11日 県新人大会	
12月	○9日 東京Jr.県予選	
1月	○6日 全国選抜県予選 ○19・21日 南部支部新人大会	
2月		
3月		

栃木県立栃木高等学校 剣道部の活動方針及び年間活動計画等

目標	○剣道部での活動を通じて、文武両道の精神を養う。「守・破・離」の教えから技を習得する過程を学習や生活に生かしていく。自ら課題を見だし、それを克服できる能動的な姿勢を身につける。また、部員を大切にし、お互いの力を引き出す能力を行動として発揮し、強固なチームワークを形成する。部活で養った力を活用し、自らの進路実現に向けて最大限努力する。それらの活動を通し、人間的な成長を促し高度な社会性を身につけ、真のリーダーを目指す。	
活動方針	○学校生活や授業等に支障のない範囲で、1時間しかできない集中した活動を行う。 ○怪我や熱中症などおこりやすい事例を理解させ、それに向けての準備・対策を考えさせる。 ○集団生活を経験することから生徒の競技力向上やチームワークの醸成、望ましい社会性の育成を目的とし、夏季に宇都宮高合同合宿、春季に秋田県遠征を実施する。 ○怪我や熱中症の予防等、安全管理を徹底する。	
休養日	○原則として、週1回の休養日を設ける。 ○長期休業中や定期考査期間は適切に休養日を設ける。	
活動時間	○一日の活動時間は、平日1.5時間、休日3時間とする。ただし、大会や練習試合の場合は、終日活動することがある。	
月	参加予定大会等	その他
4月		
5月	○関東大会県予選会（5/12～13）	
6月	○インハイ県予選会（6/23～24）	
7月		
8月	○宇都宮高校合同合宿	
9月		
10月	○全国選抜剣道錬成大会（10/14～15）	
11月	○南部支部新人剣道大会（11/11～12）	
12月	○県高体連剣道専門部強化練習会（12/9）	
1月	○県新人剣道大会（1/20）	
2月		
3月	○魁皇旗争奪剣道大会（3/26～28）	

栃木県立栃木高等学校 柔道部の活動方針及び年間活動計画等

目標	○柔道を通して、心・技・体バランスよく鍛錬を積み重ね、社会に有用な人格の形成を目指す。 ○大会に参加して1勝を挙げる。 ○学習との両立を図る。	
活動方針	○安全管理を徹底し、けがの防止に努める。 ○時や場に応じて状況を判断し、自主的・自発的に活動する。	
休養日	○土日祝日を休養日とする。	
活動時間	○月・火・木は1時間30分程度。水・金は30分程度。	
月	参加予定大会等	その他
4月		
5月		
6月	○18日(日) 全国高校総体栃木県予選会(個人) ○23日(金) 全国高校総体栃木県予選会(団体)	
7月		
8月		
9月	○10日(日) 学年別大会(個人)	
10月		
11月	○10(金) 県新人大会(団体) ○11(土) 県新人大会(個人)	
12月		
1月	○20日(金) 全国高校選手権大会栃木県予選会(個人) ○21日(土) 全国高校選手権大会栃木県予選会(団体)	
2月		
3月		

栃木県立栃木高等学校 水泳部の活動方針及び年間活動計画等

目標	「全人的成長の上での関東大会出場」 3年間を通じてリーダーシップ、フォロアーシップを学び、積極的に行動できる人間になる。 選手としてはもちろん、積極的に運営側の手伝いを行い、大会が実施されることへの感謝を体験を通して学ぶ。	
活動方針	○生徒の健康管理に十分配慮し、適正な休養日を設ける。 ○学習との両立を目指し、合理的かつ効率的な練習を心がける。 ○先輩から後輩へあるべき姿を自然と伝えられる集団を目指す。	
休養日	○競技の特性上、4月～9月と10月～3月で異なるが、少なくとも週に1日は休養日を設ける。	
活動時間	○原則、1日の練習時間は平日2時間、休日3時間程度とする。 ○完全下校時間を次のように設定する。 4月～9月 18：30、10月～3月 18：00	
月	参加予定大会等	その他
4月		
5月		
6月	○県総体 ○関東高校県予選	
7月	○関東高校	
8月	○新人大会 ○県南大会	
9月	○2日 栃高祭ウォーターボーイズ	
10月		
11月		
12月		
1月		
2月		
3月		

栃木県立栃木高等学校 山岳部の活動方針及び年間活動計画等

目 標		
活 動 方 針	部員募集を停止しています。	
休 養 日		
活 動 時 間		
月	参加予定大会等	その他
4 月		
5 月		
6 月		
7 月		
8 月		
9 月		
10月		
11月		
12月		
1 月		
2 月		
3 月		

栃木県立栃木高等学校 バドミントン部の活動方針及び年間活動計画等

目標	○バドミントン部に所属した生徒一人ひとりが充実した高校生活を送れるようにする。 ○学校生活や学習活動に対してプラスに働くような部活動運営を行う。	
活動方針	○生徒の健康管理に十分配慮し、怪我や熱中症の予防等、安全管理を徹底する。 ○学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。 ○生徒の競技力向上だけでなく、部活動を通して得られる社会性や責任感を育成する。	
休養日	○原則として、週1回以上の休養日を設ける。 ○定期考査初日の1週間前から定期考査実施期間（最終日を除く）および、校長が指定した日は部活動を行わない。 ○長期休業中は、生徒が十分な休養を取ることができるとともに、部活動以外にも多様な活動を行うことができるよう、ある程度長期の休養期間（オフシーズン）を設ける。	
活動時間	○一日の活動時間は、平日2時間、休日3時間とする。ただし、大会や練習試合の場合は、終日活動することがある。	
月	参加予定大会等	その他
4月	○栃木県総体 28,29	
5月	○国体県予選8,9	
6月	○全国総体県予選 8,11,12,13	
7月	○南部支部大会 28,29 ○全日本ジュニア県予選会26,31	○審判講習会 9
8月	○県学年別大会 23,25,28,29	
9月		
10月		
11月	○県新人選手権大会 10,13,16,17	
12月		
1月	○南部支部新人大会 28,29,30	
2月		
3月		○強化練習会18,19

栃木県立栃木高等学校 弓道部の活動方針及び年間活動計画等

目標	○生徒の安全を第一に考えた活動の実施を目標とし、年間を通し事故ゼロを目指す。 ○心身を鍛え、自己の身体的、精神的な状態を把握し、自己管理しようとする態度を身に付ける。 ○顧問からの指示に頼らず、自ら課題を発見し、その課題を部員同士の話し合いで解決する場面を積極的に設ける。 ○部員同士の親睦を深める機会を設けることで、他者を正しく理解したうえで、コミュニケーションを取ろうとする態度を醸成する。	
活動方針	○主体性の醸成のため、練習の方法、スケジュール等は基本的に部員が考えるようにする。顧問はそれを監修し、適切な支援を行う。 ○自己管理能力の醸成のため、学業との両立を意識し、時間的、身体的、精神的に無理のない活動とする。 ○支部大会での入賞、関東大会への出場を目指し、技術力を向上させる。 ○原則として、年間1回の昇段審査を受審する。	
休養日	○原則として、毎週土曜日、日曜日のいずれかを休養日とする。 ○長期休業中も、学期中に準じた扱いとする。 ○8/8～8/16、12/28～1/5を休養日とする。	
活動時間	○平日の活動時間は清掃終了の20分後から18:00までとする。 ○休日の活動時間は3時間程度とする。 ○定期考査初日の1週間前から定期考査最終日の前日までは原則として活動を行わない。ただし、当該期間に大会が実施され、それに参加する生徒においてはこの限りではなく、学校長の承認を得て活動を実施することもある。	
月	参加予定大会等	その他
4月	○28日(金)・29日(土) 県高校総体	
5月		○21日(日) 審査会
6月	○11日(土) 全国大会県予選(男子個人) ○16日(金) 全国大会県予選(男女団体)	
7月	○17日(月) 南部支部大会	
8月	○21日(月) 関東個人県予選(男子)	○13日(日) 審査会
9月		
10月	○21日(土) 全国選抜県予選(男子)	
11月	○18日(土) 南部支部新人大会	○3日(金) 審査会
12月		○9日(土) 中高交流大会
1月	○21日(日) 県高校新人大会	
2月		○11日(日) 審査会
3月	○9日(土) 県選手権大会	

栃木県立栃木高等学校 テニス部の活動方針及び年間活動計画等

目標	○競技力・体力の向上を図ると共に、社会性・スポーツマンシップ・愛校心等を培う。	
活動方針	○部員相互の連帯を図る ○栃木高校生としての自覚と誇りを維持しながら練習・大会等に参加する ○戦績の面では“県大会ベスト8以上”を目指す	
休養日	○日・祭日（但し、大会前を除く）	
活動時間	○平日17:00～18:00 土日祭日9:00～12:00	
月	参加予定大会等	その他
4月	○県・関東予選（団体、単、複） 15日、16日、23日	
5月	○インハイ個人戦の地区予選 3日、4日、5日 県・インターハイ予選（団体、単、複） 20日、21日、27日	
6月		
7月	○関東公立高校団体県予選 15日 ○1年生大会 23日、24日、25日	
8月		
9月	○新人・個人戦地区予選 9日、13日 ○県・新人大会（団体、単、複） 23日、24日	
10月	○県・新人大会（団体、単、複） 28日	
11月	○県・新人大会（団体、単、複） 3日	
12月	○県強化大会 24日、25日	
1月	○新人南部地区大会 6日、13日、16日	
2月		
3月	○県強化大会 16日、17日	

栃木県立栃木高等学校 應援團の活動方針及び年間活動計画等

目標	○体力・精神力・コミュニケーション能力の向上を図る。 ○自ら課題を克服できる態度を身につける。 ○学習についても、部活動で養った力を活用し、自らの進路実現に向けて最大限努力する。 ○人としての成長し高度な社会性を身につけ、栃高の目指す真のリーダーとなることを目指す。	
活動方針	○学校生活や授業等に支障を来さないよう、短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。 ○生徒の観察及び健康管理に十分配慮し、適正な休養日を確保する。 ○生徒の体力の向上やコミュニケーション能力の向上、望ましい社会性の育成を目的とする。 ○怪我や熱中症の予防等、安全管理を徹底する。	
休養日	○週1回の活動なので、原則週で6日の休養日がある。 ○大会直前に、集中して練習をする場合がある。 ○長期休業中や定期考査期間は、原則活動を行わない。	
活動時間	○一日の活動時間は、平日1時間程度とする。ただし、大会応援時は、終日活動する可能性がある。	
月	参加予定大会等	その他
4月	○県大会応援（野球部、サッカー部）	※不定期に壮行会に参加することがある。
5月	○県大会応援（野球部、サッカー部）	※不定期に壮行会に参加することがある。
6月	○県大会応援（サッカー部）	※不定期に壮行会に参加することがある。
7月	○県大会応援（野球部）	※不定期に壮行会に参加することがある。
8月	○栃高祭参加	※不定期に壮行会に参加することがある。
9月	○県大会応援（野球部、サッカー部）	※不定期に壮行会に参加することがある。
10月	○県大会応援（野球部、サッカー部）	※不定期に壮行会に参加することがある。
11月		※不定期に壮行会に参加することがある。
12月		※不定期に壮行会に参加することがある。
1月	○共通テスト前激励	※不定期に壮行会に参加することがある。
2月		※不定期に壮行会に参加することがある。
3月	○卒業生激励	※不定期に壮行会に参加することがある。